



# 三條南ロータリークラブ週報

## Sanjo Minami Rotary Club



2013. 4. 8

No.2073

No.31



- 出席率 会員47名中39名
- 先々週の出席率 95.74%
- ビジター 浜松中RCより 平野利直君
- 先週のメークアップ

- 4/1 次年度幹部会（新理事役員会）へ  
草野恒輔君 平松修之君 馬場信彦君  
馬場輝仁君 齋藤嘉一君 坂井範夫君  
佐々木常行君 高橋祐介君 谷 晴夫君  
田代徳太郎君 坪井正康君
- 4/6 新潟中央RC創立20周年記念式典へ  
坂井範夫君 丸山征夫君
- 4/7 長岡西RC創立30周年記念式典へ  
馬場信彦君 坂井範夫君



### 会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長

坂井 範夫

皆さん、こんにちは。

桜が咲こうという良い季節になりましたが、去る4月5日に当クラブメンバーの馬場一敏さんが亡くなりました。行年66歳の早すぎる死でした。本日8日がお通夜、9日が告別式となっておりますのでよろしくお願いいたします。

思い当たるところが少しはありました。馬場さんは、宴会ではいつも豪快に日本酒を飲んでおられました。ここ半年位は日本酒を勧めても飲まれなく、ビールのみでした。体調が良くないのかなあと感じていたことが思い出されます。西行法師の歌にこういうものがあります

願はくは 花の下にて 春死なむ そのきさらぎの 望月のころ  
ご冥福をお祈りいたします。

4月6日、ANA クラウンプラザホテルにて「新潟中央RC創立20周年記念祝賀会」があり、幹事と2人で出席してまいりました。

姉妹クラブの韓国のソウルコリアナRCの10名、友好クラブの群馬太田中央RC16名、小千谷RC19名の出席者を含めて、総勢200数十名参加でした。新潟中央RCは、現在24名ですが、大変活発に活動されておられます。

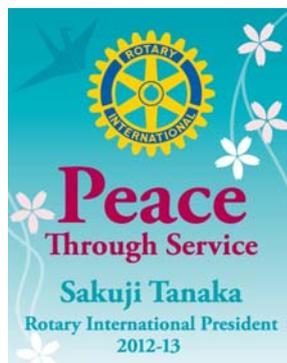
そして、昨日は「長岡西RC創立30周年記念祝賀会」で、馬場パストガバナーと2人で出席。前日とはうって変っての風雨の中でしたが、会場内は天候とは反対に祝賀ムード一色で、和やかな雰囲気の中で催され、オープニングイベントにフルート奏者の小山裕幾さんのミニコンサートがありました。小山さんは長岡出身で、この道では大変に有名は方だそうです。4時30分頃閉会となりました。

また、14日には「越後魚沼RC創立50周年」が、16日にはライオンズクラブとの「市内7クラブ会長幹事会」が予定されております。それが終わるといよいよゴールが見えてきます、あともう少し・・・、頑張ってくださいと思っています。

### 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中 作次 [埼玉、八潮]  
 第2560地区ガバナー 鈴木 重彦 [長岡]  
 第4分区ガバナー補佐 杉山 太三郎 [巻]  
 会長 坂井 範夫  
 幹事 丸山 征夫  
 S A A 永 桶 俊一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

**三條信用金庫 本店内**

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp



R I 第 2620 地区静岡第 7 分区 浜松中ロータリークラブ 平野 利直 様

浜松市内でスズキの車のシートを製造しております。同職種の方が三条近郊におられ、先般その会社の方が弊社を訪問下さいましたので、そのお礼を兼ねて、今度は私がこちらを訪問させていただいた次第です。

そして、本日、貴クラブにメイクアップ、このようなお話をさせていただく機会に恵まれましたことに感謝申し上げます。

## HAMAMATSU NAKA ROTARY CLUB

### 浜松中 R C

#### ■ クラブ概要

創立 1988 (昭和 63) 年 1 月 8 日  
R I 加盟認証 // 3 月 7 日  
認証状伝達式 // 4 月 9 日  
スポンサークラブ 浜松ロータリークラブ

#### ■ 例会日時・例会場

毎週金曜日 19 時～20 時  
(第 1 例会 19 時半～20 時半)  
グランドホテル浜松  
■ 会員数 (2013 年 2 月末)  
56 名



Rotary International District 2620

浜松中 R C ホームページより



## 幹事報告



### 丸山 征夫 幹事

#### 鈴木ガバナー事務所より「ロータリー地域協働ネットワークセンターからのお願い」

##### ① 第 65 回全国植樹際記念プレ植樹祭・・・関係諸団体との共催のため参加希望者のみ

開催日 2013 年 5 月 25 日 (土) 13:30～受付 14:00～15:00 作業  
場所 山古志フィールドミュージアム予定地  
内容 中越震災復旧跡地にブナの小苗を植える軽作業

##### ② ロータリー防減災セミナー・・・R I 2560 地区主催、多数のご参加を

開催日 2013 年 5 月 26 日 (日) 10:00～受付 10:30～16:30  
場所 通称ロータリーハウス または、山古志会館  
内容 テーマ「地域とロータリー」  
第一部 10:30～12:00 「中越震災の教訓から学ぶ」放映と講演  
交流昼食会 12:10～13:20 手打ちそばと山菜の天ぷらフルコース  
第二部 13:30～16:30 体験談とワークショップ  
出席対象者 各クラブの社会奉仕委員長 または、代理

## 『第 4 分区会員名簿』作成について 名簿確認と PR コーナー作成のお願い

今年度、第 4 分区会長幹事会において、分区内ロータリアンの職業を通じての「友愛、コミュニティ」をより深めることを目的として、事業紹介を兼ねた会員名簿を作成することとなりました。つきましては、名簿の確認、PR ページを 4 月 24 日 (水) 必着にてご回答、ご提出くださいますようお願い申し上げます。



**デザイン・内容は自由です。**

**見本**

1) 事業紹介 PR コーナー 作成についてのお願い  
事業紹介 PR コーナーに掲載するデータ (レイアウト済のもの) を作成の上、事務局までメール、または、CD 等の記録媒体にコピーしたものを提出下さい。(掲載する原稿、写真をご提出いただいても構いません)

2) PR コーナー作成お助け隊 について  
当クラブのホームページを管理されている (株) アイサポートの木村さんが、希望メンバーの事業所に伺い取材 (打合せ・撮影、30 分程度) のうえ、作成して下さい。

“お助け隊”ご希望の方は下記日程の中から、希望日を事務局までお申し出下さい。  
4 月 10 日 (水) 13:30～18:00 16 日 (火) 9:00～18:00 (昼休みも可)  
18 日 (木) 9:00～12:00



草野 恒 輔 会長エレクト

次年度に向けての会合等ご案内

本日、次年度委員会委員長さん宛に資料ファイルを配布させていただきました。  
次年度に向け、下記スケジュールにて進めてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

- 4月13日(土) 地区協議会 於：ロイヤル胎内パークホテル
- 5月20日(月) 委員会事業計画書提出締切
- 5月30日(木) 家庭会合 於：松木屋
- 7月22日(月) 山崎ガバナー公式訪問 於：シオ・ワールドVIP

# ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 4月8日 22,000円  
今年度累計 725,000円  
+600パーツ ～

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>馬場(眞)君</b> 先日は父の葬儀に参列していただき、ありがとうございました。<br/>これからも父同様、ご指導いただきますようお願い申し上げます。</p> <p><b>坂井君</b> 馬場一敏さんが亡くなりました。<br/>この風に乗って、あの世の極楽に行かれていますのではないのでしょうか。</p> <p><b>佐藤(秀)君</b> 馬場一敏会員、安らかに眠りください。</p> <p><b>鈴木(囿)君</b> 馬場一敏さんの急逝に驚きました。<br/>先週の例会では同じテーブルで元気に食事したのに・・・。<br/>ご冥福をお祈り申し上げます。</p> <p><b>田代君</b> 馬場一敏さんのご冥福をお祈りします。</p> | <p><b>丸山(征)君</b> 先週は欠席させていただき、平松次期幹事さん、ありがとうございました。<br/>先週の今頃は、京都のみやこ踊りを観ていました。</p> <p><b>鈴木(武)君</b> 本日、卓話当番です。</p> <p><b>星野君</b> 鈴木さん、本日の卓話 よろしく願いいたします。</p> <p><b>馬場(信)君</b> 「雑誌月間」です。鈴木武会員から卓話を聴かせていただきます。しっかり勉強させて下さい。</p> <p><b>野中君</b> 4月22日(月)は「旬例会」です！</p> <p><b>滝口君、銅冶君、渡辺(俊)君</b><br/>BOXに協力いたします。</p> |
|--|--|



Speech 

## 雑誌月間



卓話

### 「創刊60年を迎えた『ロータリーの友』」

2008～09年度地区ロータリーの友委員  
鈴木 武 会員



#### 4月はロータリーの雑誌月間

『THE ROTARIAN』及びロータリー地域雑誌(『ロータリーの友』など)の購読と活用促進に役立つプログラムを行う月間です。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及を図ることを目的としています。

RIの初代事務総長チェスリー・ペリーによって創刊された、公式機関誌『THE NATIONAL ROTARIAN』(『THE ROTARIAN』の前身)が発刊された1911年1月25日を記念して1月25日を含む1週間を雑誌週間としていましたが、1978-79年度から雑誌週間は4月に移され、1983-84年度に特別月間として、4月がロータリー雑誌月間に指定されました。

#### 『ロータリーの友』の変遷

1952年7月、日本のロータリーが2地区に分割されました。分割後もお互いのことを知りたいという思いがあり、両地区に共通の雑誌の発行が決まりました。創刊号は1953年、横組みでした。

2013年1月、創刊60周年を迎えました。

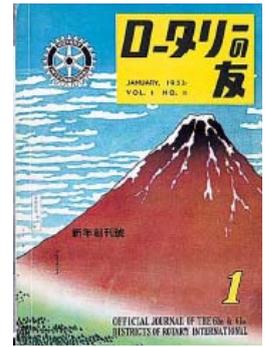
#### 創刊まで

1952(昭和27)年4月25日、大阪市で開かれた地区大会では、次年度から日本が二つの地区に分割されることが決定していました。それまで一つの地区としてまとまっていた日本のロータリアンが2地区に分かれるわけですから、寂しさや期待の入り交じった雰囲気が当時の人たちにはあったようです。そのようなロータリアンの気持ちから、2地区になってからも連絡を緊密にするための共通の機関誌の創刊が企画されました。

第1回の準備会は、大阪で開かれました。大阪クラブの星野行則氏がガバナーであったこともあり、同クラブの露口四郎氏が幹事役となって開催され、東京、横浜、京都、大阪、神戸の各クラブの代表者が出席しました。共通の雑誌ということでしたが、東と西では雑誌に対するイメージがかなり違い違っていました。西の星野氏は謄写版刷りの簡単なものでよいから早くという意見でしたし、東では謄写版では手軽すぎて恒久性がない、はじめからある程度きちんとしたものを望むという考えでした。最初の会合では具体案の作成までには至りませんでした。

第2回の準備会が岐阜クラブの遠藤健三氏の世話で、1952年7月、岐阜・長良川畔の大竹旅館で開かれ、この時は、第1回の準備会よりも具体的になり、議論も沸騰したようです。ここで次の内容が決定しました。

1. 編集委員は合議制とする
2. 東京にて発行する
3. 定価50円とするが、広告をとって100円の内容のある雑誌とする
4. 名称は「ロータリーの友」とする
5. 横書きとする（横書き、縦書きで意見が分かれ、各クラブの意向をうかがうため一般投票を行ったところ、2対1の割合で横書きが採用されることになった）
6. 創刊は1953年1月号とする



『友』創刊号

## 『ロータリーの友』の名前

第2回準備会で、投票によって遠藤健三郎氏提案の『ロータリーの友』に決定。この名称に柏原孫左衛門氏がおつまみの「ビールの友」からヒントを得たのではと発言、爆笑となったそうですが、遠藤氏自身、後日談で『主婦の友』からヒントを得たと述べています。

## 広告は創刊号から

定価に関して東西が対立し、遠藤氏が仲裁案として50円案を出しました。雑誌の体裁としては東の活版案になったわけですが、活版で作成すると原価が93円75銭かかり、予算が不足することははっきりしていました。遠藤氏は仲裁案を出すときから広告を取って補てんしなければならないと考えていたようです。

定価100円は1962年12月号まで続き、その後1974年12月号まで定価110円が続きました。しかし、印刷代諸物価の値上がりにより、1975年1月号から定価200円になり現在に至っています。

現在でも『友』にとって広告は大事な収入源で、1975年以來の200円を維持していくためにも、この広告収入が一役かっています。

## その後の『友』の変遷



縦組み、横組みが分かれた最初の『友』  
1972年1月号

1953年の創刊当初は、横組みでのスタートでしたが、その後、歌壇など横組みでは具合の悪い記事が出始め、これらを縦組みとしたため、縦組み・横組みが交ざった雑誌となりました。1972年1月から従来の形式を一変し、縦組みと横組みに分けた現在の姿になっています。

横組みは、R1指定記事、特別月間の特集など、ロータリー地域雑誌としての公式的な記事が中心。なお、ロータリー地域雑誌の義務の一つに『THE ROTARIAN』の記事で指定された記事を転載しなければならないというものがあります。

縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる投稿記事が中心。

1977年クラブ定款第10条（現14条）の改正に伴い、公式地域雑誌の規定が設けられ、『ロータリーの友』は、1980年7月から公式地域雑誌（現、ロータリー地域雑誌）となりました。

## 創刊50年で、新しい一歩を踏み出す

1953年1月に創刊した『ロータリーの友』は、2003年1月で創刊50周年になりました。創刊50周年を迎えるに当たり、その年度初めにあたる2002年7月号からサイズをB5判からA4変型判に、製本方法も無線綴じから中綴じに変更、さらに投稿欄など内容も一部変更して、新しい時代に合った『ロータリーの友』を目指して第一歩を踏み出しました。

また、同号からは本格的にコンピューター編集を採用、ロータリーの友事務所内で原稿整理から段組みまで一切の作業ができるようになり、用紙も写真中心のページも、文字中心のページもきれいに印刷できる用紙に変更されました。その後もすべてカラー印刷にしたり、用紙をさらに変更したり、新しい欄をつくらしたりして、より親しみやすい『友』になるよう努めておられます。

創刊当初は発行部数3,300部だった『ロータリーの友』は、60年後の2012年7月号では約9万6,400部、および通巻715号を数えています。

## 表紙について

年度初めの7月号は、『THE ROTARIAN』と同じく、その年度の新任R1会長の写真を使用することがロータリー地域雑誌としての要件とされています。8～6月号は、一般社団法人ロータリーの友事務所理事会で合議の上決定され、2012-13年度も引き続き会員の写真を掲載し作品の解説を縦組みの最後のページに掲載しています。

## ロータリアンの購読料で発行されています

『ロータリーの友』は定価 210 円（本体価格 200 円 消費税 10 円）（会員は送料込）、毎月末に各クラブ宛送られています。

『友』の発行部数と収入実績（2011 年 7 月～2012 年 6 月）

7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号		
97,500部	96,700	96,800	103,300	97,300	97,100		
1月号	2月号	3月号	4月号	5月号	6月号	年度合計	1,168,900部
96,800	96,500	96,600	96,800	96,700	96,800	1か月平均	97,408部

収入実績

購読料	1か月平均	18,932,000円	(94,560部)
広告料	1か月平均	731,875円	

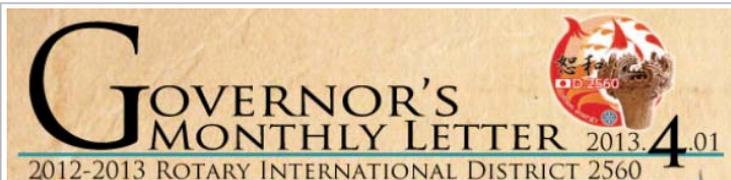
## ホームページ『ロータリージャパン』

2003 年 7 月 1 日、『ロータリーの友』のホームページを開設。最新の情報がいち早く届くようになりました。2007 年 3 月号からは、名称を『ロータリージャパン』に改称、URL も [www.rotary.or.jp](http://www.rotary.or.jp) に変更し、会員への情報提供のみならず、広報の役割を果たすことができるようになりました。

- 例会一覧や各地区・クラブHPへのリンク
- ロータリー関連の資料
- ロータリークラブの活動紹介
- ロータリー関連ニュースなど



## ROTARY NEWS



### ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2560 地区  
2012～13 年度 ガバナー  
鈴木 重彦(長岡RC)



## 雑誌月間

長かった越後の冬もようやく終わり、木々の芽吹きが心を弾ませる頃となりました。

今月は「雑誌月間」RI の公式機関誌「ザ・ロータリアン」および世界 31 の地域雑誌の講読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。

近年の情報伝達システムは「コンピューター技術の急速な進化」によって、これまで人類が体験してきたタイムスケールの尺度を一気に変容させた結果、長年慣れ親しんできた書面文化が遠のきつつあると感じます。そうした時代の流れの中で、あらゆる場面で「ペーパーレス」が進む一方、ありとあらゆる情報が一瞬のうちに世界に伝わる時代となり、人間の感性が追い付けない状態にまでなっていました。

ロータリアンでも特に若い世代の活字離れは顕著であり、雑誌等の情報伝達が大きく変容を余儀なくされています。

一方で、それとは別に情報盛り沢山のロータリーの雑誌（「ロータリーの友」など）に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報普及を図ることが「雑誌月間」の目的です。

クラブはこの月間中に雑誌に関するプログラムを実施する事になっています。

その歴史は、チェスリー・ペリー国際ロータリー初代事務総長によって創刊された、「ザ・ナショナル・ロータリアン」（1912 年に「ザ・ロータリアン」に改称）が発刊された 1911 年 1 月 25 日を記念して、当初 1 月 25 日を含む 1 週間を雑誌週間としていました。

「2007 年手続き要覧」の「ロータリー・クラブ定款」の「第 14 条ロータリーの雑誌」では、各会員は、会員身分を保持する限り、RI 機関雑誌、または国際ロータリー理事会から、本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌（日本では「ロータリーの友」）を購読義務として定めています。

言い換えれば、それほど購読する事がロータリアンの資質を高める上で大きな力となるということだと思えます。「万卷の書を残せども必ずしも子孫それを読まず」という格言がロータリーには当てはまらないことを願っています。

Sunday

Monday

Tuesday

Wednesday

Thursday

Friday

Saturday



5 こどもの日

6 振替休日

7

8

9

10

11

12

13

14

15 三条大祭

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

\*近隣RC例会変更のお知らせ

- 燕RC 5月 2日(木) クラブ休会
- 吉田RC 17日(金) 夜例会
- 加茂RC 23日(木) 夜例会

表紙について  
あの日の一枚 ...「創立30周年前夜祭」

春の句会 優秀作品表彰  
1998年5月25日於:燕三条ワシントンホテル

記帳場所

- ワシントンホテル
- 山岸会計事務所
- 加茂産業会館 2F

